

b

特別展

昭和歌謡は 杉並から生まれた テイチク東京吹込所物語



令和7年

10月25日土 - 12月7日日

杉並区立郷土博物館本館 特別展示室

【開館時間】午前9時～午後5時

【休館日】毎週月曜日・毎月第3木曜日 ※祝日・休日の場合は開館、翌平日休館

【観覧料】100円（中学生以下・障害者手帳等を提示する方およびその付き添いの方は無料、20名以上の団体1人80円）



杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum



1

昭和歌謡は 杉並から生まれた

♪ テイチク東京吹込所物語 ♪



2



3



4



5



6

昭和9年(1934)、杉並区堀ノ内に、帝国蓄音器株式会社(現・株式会社テイチクエンタテインメント)の吹込所が開設されました。以後、平成11年(1999)に閉鎖されるまで、ここから「東京ラブソディ」や「東京五輪音頭」をはじめとする数々のヒット曲が生み出されました。杉並区はまさに、昭和歌謡を生んだ中心地だったのです。

今年は昭和100年となる節目の年です。これにあわせ、昭和歌謡史の専門家である**刑部芳則氏**ご監修のもと、株式会社テイチクエンタテインメントをはじめ、各団体よりご協力いただき、テイチク東京吹込所にまつわる資料を公開します。

古賀政男、藤山一郎、東海林太郎、石原裕次郎、三波春夫などテイチクを彩った作曲家や歌手を紹介し、日本歌謡界や文化へ及ぼした功績を振り返るとともに、今なお色あせることのない、昭和歌謡の魅力をお伝えします。



7



8



9



10

関連イベント

講演会

昭和戦前・戦中期の テイチクレコード

11/16

日時: 11/16(日) 午後2時～午後4時

場所: セシオン杉並 1階 展示室 (杉並区梅里1丁目22-32)

定員: 100名

講師: 刑部 芳則 氏 (日本大学商学部教授)

申込: 右上の2次元コードより申込または往復はがきに「講演会名、氏名(フリガナ)、年齢、住所、電話番号」を記入。10月28日必着。
1通につき1名。応募者多数の場合は抽選。

学芸員による
展示解説

日時: 11/1(土)、15(土)、24(日)、12/6(土)

いずれも午後2時～午後2時30分

場所: 杉並区立郷土博物館本館 特別展示室

※申し込み不要。直接会場へお越しください。



1. 藤山一郎愛用のアコーディオン<一般財団法人 藤山一郎音楽文化振興財団所蔵>/ 2. 東海林太郎の燕尾服<東海林太郎音楽館所蔵>/ 3. 古賀政男自筆の楽譜「東京ラブソディ」<一般財団法人 古賀政男音楽文化振興財団所蔵>/ 4. 櫻井健二、鬼俊英、服部富子、中村砥子「紀元二千六百年」昭和15年(1940)/ 5. 藤村一郎「新東京行進曲」昭和7年(1932)/ 6. 菊池章子「?」の歌詞カード 昭和28年(1953)/ 7. 櫻井健二「一杯の水」昭和14年(1939)/ 8. 菅原ツツ子「月がとっても青いから」歌詞カード 昭和30年(1955)/ 9. 石原裕次郎「赤いハンカチ」昭和37年(1962)/ 10. 三波春夫「世界の国からこんにちは」万国博覧会音頭 昭和42年(1967)<4~10は刑部芳則氏所蔵>

杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum

〒168-0061 東京都杉並区大宮 1-20-8
TEL:03-3317-0841



交通案内: 京王井の頭線「永福町」駅北口から徒歩15分、又は「高円寺駅」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分/JR中央線「高円寺」駅南口・東京メトロ丸ノ内線「新高円寺」駅から「永福町」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分

